

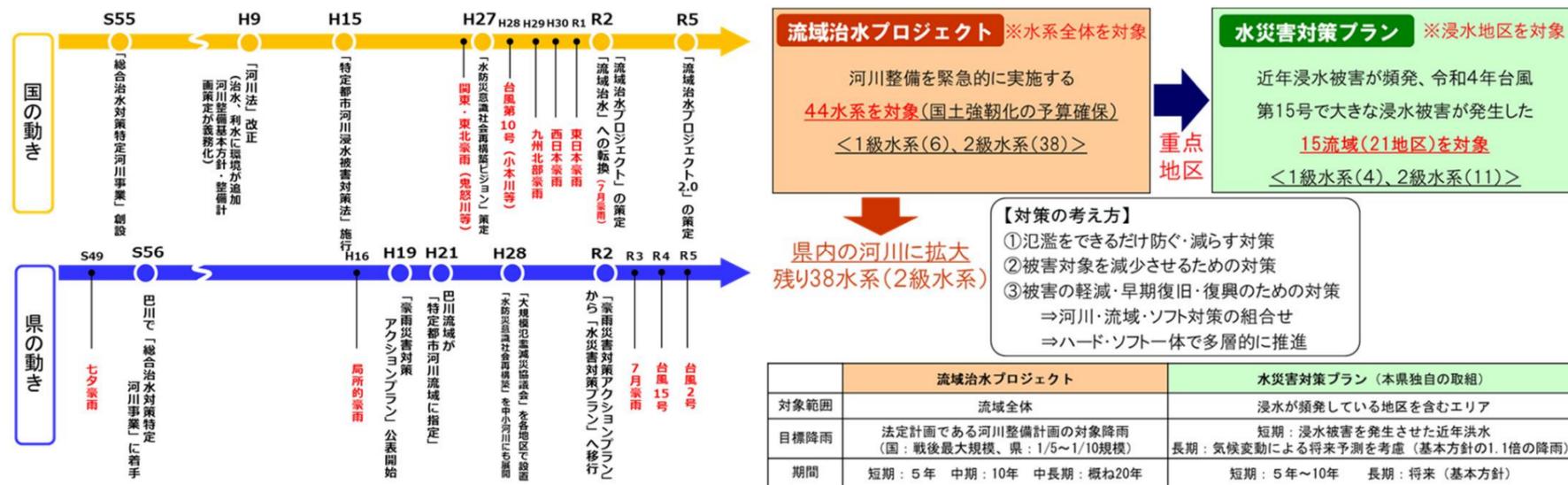
第1章 はじめに

近年、全国各地でこれまで経験したことのないような豪雨による甚大な水災害が発生しており、国土交通省は令和2年7月に流域全体で水災害を軽減させる「流域治水」への転換を打ち出した。

これを受け、静岡県においても「流域治水プロジェクト」や「水災害対策プラン」の策定など、「流域治水」の取組を進めている。

こうした中で発生した令和4年台風第15号や令和5年台風第2号による甚大な水災害は、静岡県における水災害リスクが、これまでとは異なる新たなステージに入っていることを再認識させるとともに、静岡県における水災害対策の課題を浮き彫りにした。

このため、今後更なる激甚化・頻発化が想定される新たなステージに入った水災害に対し、県庁内の関係部局や県内市町等の流域のあらゆる関係者が取り組むべき流域治水対策の方向性、明らかになった本県の水災害対策の課題等を踏まえて重点的かつ緊急的に実施する対策等を共有した上で「流域治水」をより一層推進することを目的に、本レポートを策定するものである。



国・県における治水対策の変遷

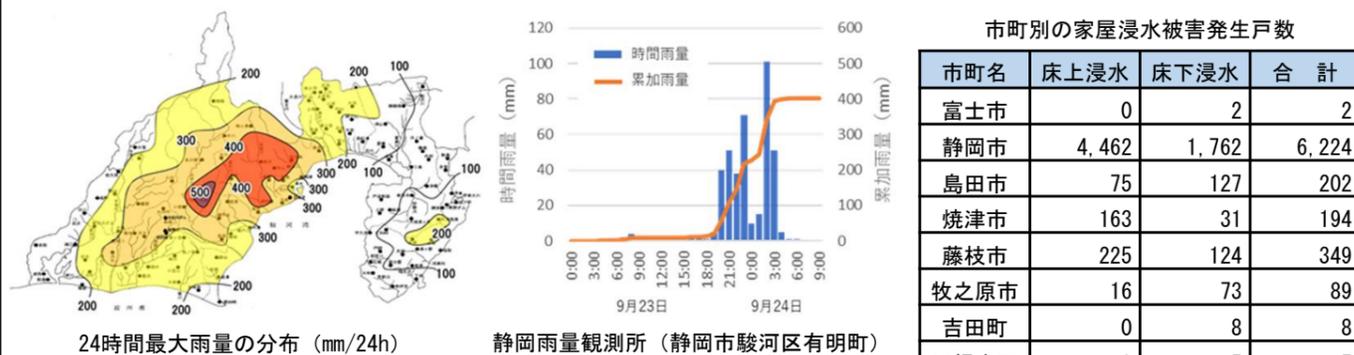
「流域治水プロジェクト」と「水災害対策プラン」

第2章 令和4年台風第15号と令和5年台風第2号の概要

<令和4年台風第15号の概要>

台風の接近で大気の状態が非常に不安定となり、沿岸に沿って発生した局地的な前線で雨雲が発達し、猛烈な雨となり、県中部における24時間最大雨量は400mm~500mmに達した。

この記録的な豪雨で県中西部を中心に5,700戸以上の床上浸水や多くの施設被害が発生した。



県内観測雨量と確率規模

市町名	観測所名	所属流域	最大60分雨量 (mm/h) ※		最大24時間雨量 (mm/24h)	
			降雨量	確率評価	降雨量	確率評価
静岡市	能島	巴川	124mm	1/100以上	402mm	1/100以上
島田市	伊久美	伊久美川	127mm	1/100以上	544mm	1/100以上
磐田市	敷地	敷地川	93mm	約1/80	375mm	1/100以上
浜松市	春野	気田川	101mm	1/100以上	354mm	1/100以上

※毎正時単位の時間雨量と異なり、最大となる任意の60分を抽出したもの

市町別の家屋浸水被害発生戸数

市町名	床上浸水	床下浸水	合計
富士市	0	2	2
静岡市	4,462	1,762	6,224
島田市	75	127	202
焼津市	163	31	194
藤枝市	225	124	349
牧之原市	16	73	89
吉田町	0	8	8
川根本町	0	5	5
浜松市	472	1,470	1,942
磐田市	179	143	322
掛川市	7	102	109
袋井市	102	150	252
御前崎市	0	3	3
菊川市	4	73	77
森町	24	53	77
合計	5,729	4,126	9,855

※県河川砂防局まとめ(令和5年1月31日時点)

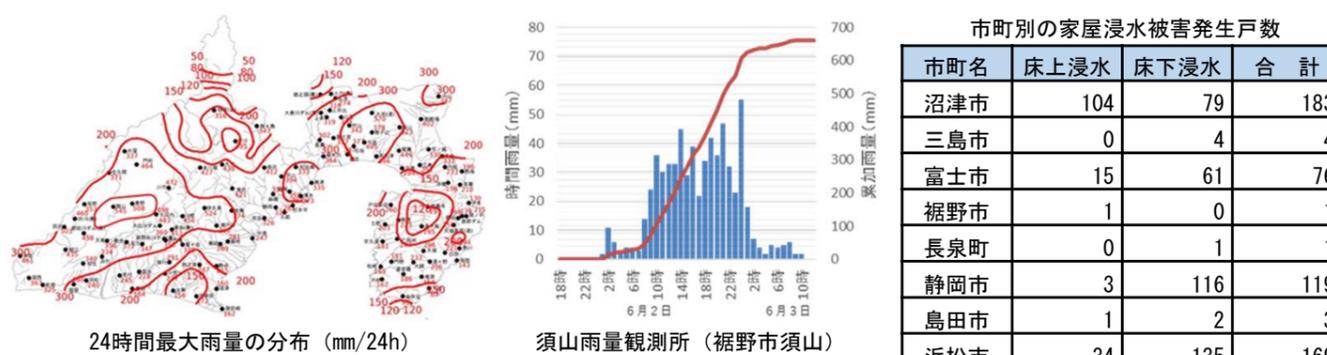
公共土木施設災害復旧事業の採択件数

	県所管	市町所管	合計
河川	267	85	352
砂防	12	—	12
急傾斜	5	—	5
道路	37	126	163
橋梁	—	7	7
下水道	—	3	3
港湾	5	—	5
公園	3	12	15
合計	329	233	562

<令和5年台風第2号の概要>

梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、広い範囲に雨雲が発達し、同じ地域に激しい雨が長い時間にわたって降り続き、複数の観測所で24時間最大雨量が500mmに達した。

この記録的な豪雨で県内の西部から東部の広い範囲で多くの浸水被害や施設被害が発生した。



県内観測雨量と確率規模

市町名	観測所名	所属流域	最大60分雨量 (mm/h) ※		最大24時間雨量 (mm/24h)	
			降雨量	確率評価	降雨量	確率評価
裾野市	須山	佐野川	55mm	約1/5	623mm	1/100以上
静岡市	能島	巴川	44mm	1/2未満	359mm	約1/40
川根本町	本川根	大井川	38mm	1/2未満	428mm	1/100以上
森町	大河内	三倉川	50mm	約1/2	500mm	1/100以上

※毎正時単位の時間雨量と異なり、最大となる任意の60分を抽出したもの

公共土木施設災害復旧事業の採択件数

	県所管	市町所管	合計
河川	127	17	144
砂防	4	—	4
急傾斜	3	—	3
道路	21	60	81
橋梁	—	—	—
下水道	—	1	1
港湾	2	—	2
公園	—	1	1
合計	157	79	236



二級河川巴川流域の浸水状況(静岡市葵区南沼上)



二級河川庵原川の護岸決壊(静岡市清水区庵原町)



一級河川江尾江川流域の浸水状況(富士市江尾)

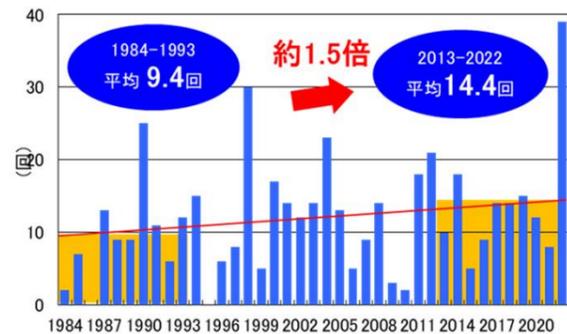


二級河川敷地川の破堤(磐田市敷地)

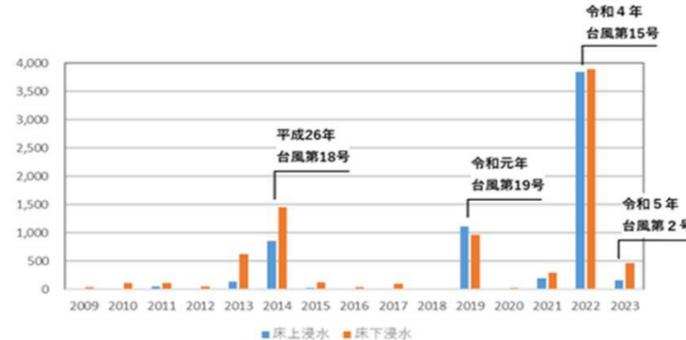
【概要版】新たなステージに入った水災害に対する取組（2/3）

第3章 令和4年台風第15号等の際に明らかになった課題と取組の方向性

静岡県における時間50mm以上の降雨の発生回数は近年増加傾向であるなど、気候変動による水災害の激甚化・頻発化が顕在化しており、新たなステージに入った水災害リスクは、今後ますます高まることが考えられる。こうした気候変動による水災害の激甚化・頻発化に対し、令和4年台風第15号や令和5年台風第2号により発生した事象や明らかになった課題の整理を踏まえ、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」、「被害対象を減少させるための対策」、「被害の軽減・早期復旧・復興のための対策」を地域の特性に応じて組み合わせ、流域一体で多層的に進める「流域治水」を、流域のあらゆる関係者と連携して推進し、各流域における水災害リスクの軽減を図っていく。



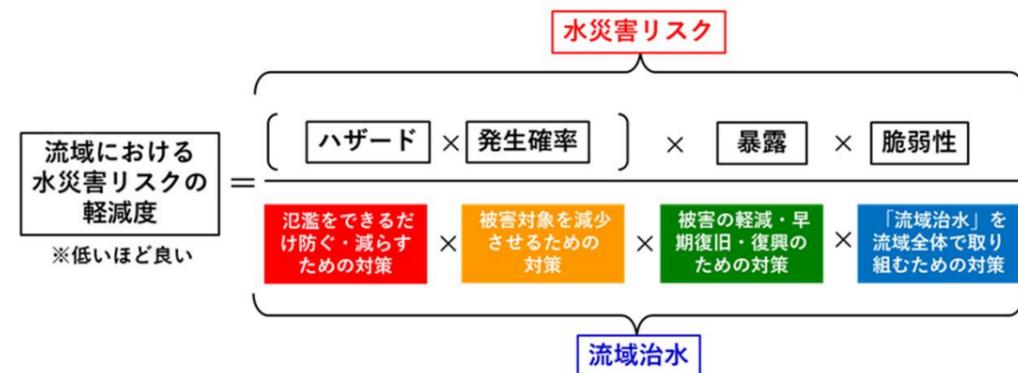
静岡県における時間雨量50mm以上の降雨の発生回数



床上・床下浸水被害の発生棟数（2009年～2023年）

＜取組の方向性（総括）＞

気候変動により新たなステージに入った水災害に対し、令和4年台風第15号や令和5年台風第2号への対応を教訓として、国、県、市町、民間企業、住民等の流域のあらゆる関係者が水災害を自分事として捉え、主体的に対策に取り組む「流域治水」を強力に推進し、水災害に強い地域の実現を目指す。



水災害リスクに対する流域の治水安全度の評価式のイメージ

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（ハザードへの対応）

- ①持続可能な河道の流下能力の維持・向上**
 - 河川改修、遊水地や放水路の整備
 - 雨水排水ポンプ場や雨水排水管の整備
 - 農業用の用排水路や排水機場、排水樋門等の整備・機能強化
- ②流域の雨水貯留浸透機能の向上**
 - 雨水貯留管や雨水貯留浸透施設の整備（下水道）
 - 透水性舗装による歩道等の整備
 - 森林整備・治山対策
 - 学校施設の敷地内での雨水貯留浸透施設の設置
 - 県営住宅の敷地内での雨水貯留浸透施設の設置
- ③流水の貯留機能の拡大**
 - 治水協定に基づく既存ダムの事前放流
 - 農業用ダムの洪水調節機能の強化のための補修・更新
 - 水田の貯留機能向上のための「田んぼダム」の取組の推進 等
- ④洪水時に大量に流出する土砂・流木の捕捉等**
 - 土砂・洪水氾濫のリスクの高い流域の特定、被害範囲の想定、計画の策定、砂防施設等の整備
 - 山地災害発生箇所への森林への復旧（治山事業）
 - 砂防堰堤等の砂防関係施設の堆積土砂や流木の撤去 等
- ⑤戦略的維持管理の推進**
 - 堆積土砂の掘削、樹木伐採・堤防等の除草、堤防の維持修繕
 - 樋門・樋管等の適切な維持管理
 - 橋梁の適切な維持管理
 - 河川パトロールや3次元点群データの活用による河道状況の把握
- ⑥氾濫量の抑制**
 - 危機管理型ハード対策
 - 水防団・消防団からの情報の共有強化
 - 水防資材ストックヤードの整備
 - 下水道施設の計画的な耐水対策

被害対象を減少させるための対策（暴露への対応）

- ①水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫**
 - 立地適正化計画における水害リスクを考慮した居住や都市機能の誘導
 - 立地適正化計画の居住誘導区域内で行う防災対策・安全確保策を定める防災指針の作成
 - 地区計画の活用
 - 特定都市河川浸水被害防止法に基づく浸水被害防止区域の指定
- ②まちづくりでの活用を視野に入れた土地の水災害リスク情報の充実**
 - 移転・建替えが想定される県有施設（管理者）への浸水区域情報の提供
 - 立地適正化計画の防災指針による水災害リスクの見える化
 - 想定最大規模の洪水浸水想定区域図の作成・公表（外水・内水）
 - 土砂災害警戒区域の標識等の設置及びLP測量を活用した新規指定区域の抽出



被害の軽減・早期復旧・復興のための対策（脆弱性への対応）

- ①土地の水災害リスク情報の充実**
 - 想定最大規模の洪水浸水想定区域図の作成・公表（外水・内水）
 - 実施した水災害対策の効果検証と検証結果の流域住民等への周知
- ②あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供**
 - 宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明
 - 水災害リスク等を周知する看板の更新・修繕
- ③避難体制の強化**
 - ライブカメラによる住民の自助促進
 - 静岡県土木総合防災情報「サイポスレーダー」の改良により観測情報のリアルタイム配信機能等の強化
 - 要配慮者利用施設における避難確保計画や地区防災計画作成支援
 - マイ・タイムラインの作成・普及及び活用した避難訓練の実施
- ④経済被害の軽減**
 - 介護施設等における水害対策に伴う改修等に対する助成
 - 洪水浸水想定域内の既存の警察施設における浸水対策
- ⑤関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化**
 - 排水ポンプ車や可搬式ポンプによる排水活動の実施
 - 総合防災アプリ「静岡県防災」を活用した災害状況の即時共有
 - 災害等の情報収集の仕組みづくり
- ⑥水災害の自分事化**
 - 水災害リスクや「流域治水」に関するわかりやすい情報発信
 - 出前講座や防災教育の強化

「流域治水」を流域全体で取り組むための対策

- ①流域全体での取組の推進**
 - 流域の関係者間で対策の進捗確認等を行う場の設置・開催
 - 気候変動を踏まえた河川整備基本方針や河川整備計画の見直し
 - 特定都市河川浸水被害防止法に基づく浸水被害防止区域の指定

